

3類型	鉱工業品	通巻番号	4-22-002
地域資源名	三州瓦のシャモット	認定日	平成22年6月15日
地域	碧南市、高浜市、刈谷市、半田市、岡崎市、安城市、西尾市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：三州瓦のシャモットを活用した hidroカルチャー用園芸用土を利用した観葉植物類の製造販売事業

会社名：有限会社三浦園芸
 （共同申請者：新東株式会社）
 連絡先：TEL：0564-82-2651
 FAX：0564-82-3087

所在地：愛知県岡崎市牧平町字大門45
 H P : <http://miuraengei.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、昭和46年に現会長である三浦正が好きだった花づくりを目指して農業の世界に飛び込み、鉄工所に勤めた経験を生かしてハウスを手造りして観葉植物の土耕栽培を行う個人事業から始まった。昭和57年にはオランダ視察を行い、ヨーロッパにおいて発達していた水耕栽培(hidroカルチャー)の現場を見学する機会を得た。三浦は「土の代わりに水を使う。靴を脱いで家にかかる日本には最適だ」と考え、先駆者的な立場でわが国の hidroカルチャー導入に努めることになった。そして、その後、水耕栽培の第一任者となり、現在に至っている。
- ・地元信用金庫が主催する経営塾で三州瓦の製造事業者である新東株式会社と出会い、その後、産学官の取り組みを進める地元信用金庫から大学教授の紹介があり、三州瓦のシャモットへの着色、成形方法の指導を受けたことで今回の新製品開発のきっかけができた。
- ・同社と新東は共同開発に平成20年から取り掛かり、不焼成による生産方式(特許出願中)を採用し、国内産の園芸用土(植込み材)を完成させた。



【三州瓦のシャモット】



【リサイクルコーン】



【リサイクルコーンを使用した商品群】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・国内での同様な植込み材を使用した事業者はほとんどいない。

◆市場性

- ・軽量・高保水・カラーバリエーション等の特徴をもち、外観から給水のタイミングもわかるという使い勝手の面でも付加価値要素をもっている点が競合品との差別優位性になる。

◆販路

- ・販路としては、ホームセンターや雑貨店だけでなく、ハウスメーカーなどにもノベルティとしての活用をPRし拡販を進めていく。

地域における関係事業者等との連携

- ・同社(共同申請者：新東)は愛知県陶器瓦工業組合よりシャモットの供給を受けている。